

第2章 計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念

阿智村は第6次総合計画において村づくりの理念を「暮らす、生きる。阿智家族 住民一人ひとりの人生の質を高められる持続可能な村づくり」と定めています。この理念を実現するためには、一人ひとりが尊重されるとともに、暮らしの質を高めたり、自己実現したりする権利や機会が保障される必要があります。その権利や機会は、性別にかかわらず保障されるべきものです。

しかし現状では、生き方の選択や、行政、地域との関わり方は性別によって差があると言わざるを得ません。住民意識調査によると「社会全体において男性優遇」と感じている人は 67.7%に上ります。ヒアリング調査によると、「女性の声が軽く見られている」「仕事や地域活動をしたくても家庭との両立が難しく、望むようにできない」「地域で暮らしているながら子育て中に孤独を感じている」といった声がありました。

多くの人が多かれ少なかれ「女性だから」「男性だから」といった考えを無意識のうちに持っています。大切なことは学習したり、他者と話したりすることで、そういった思い込みに気づいていくことです。自らの人権と、自分とは違う立場の人たちの人権について理解を深め、すべての人の人権が尊重されることが必要です。また、多様な人が自分らしく暮らせるためには、家庭で担っている子育てや介護などを支える社会基盤を整備するとともに、地域活動のあり方や慣例、慣習を現状に合わせ変えていくことが必要です。

本計画は、行政が主体となって進めるものですが、男女共同参画社会は行政だけでは実現できません。住民と話し合い、住民の活動を支えながら、誰もが暮らしやすい社会を目指します。

2 計画の施策体系

基本目標	施策の方向性
1 家事・育児・介護における男女共同参画	① 男性への家事育児に関する学習機会や情報提供 ② 性別役割分担解消に向けた学習活動・情報提供 ③ 学校におけるジェンダー平等教育の推進 ④ 家事・育児・介護といったケア労働の価値や意義の確認
2 出産・育児・子育てへの社会的サポート	① 子育てにおける孤立の防止 ② 乳幼児期の子育てを支える ③ 子育てしやすい村づくり ④ 性教育の実施
3 男女のワーク・ライフ・バランスの実現 【女性活躍推進計画】	① 性別にかかわらず働きやすい職場の実現 ② 男性の育休取得率向上 ③ 農林業における女性の活躍
4 持続可能なコミュニティワーク・ライフ・バランスの実現	① 持続可能な消防団活動 ② 持続可能な地域活動 ③ 地域活動への女性の参画 ④ 防災組織への女性の参画
5 男女共同参画による政策立案・決定	① 審議会・委員会における女性の積極的任用 ② 女性リーダー育成
6 ハラスメントのない地域・職場・学校・家庭に 【DV防止基本計画】	① セクシュアル・ハラスメントの防止 ② 各種ハラスメント被害への対応 ③ 子どもの人権保障 ④ 多様性が認められる地域社会 ⑤ DV・児童虐待防止対策の推進
7 住民の協働活動を支える行政・社会教育	① 参加しやすい村政懇談会 ② 住民による協働活動のさらなる支援